

新津鉄道資料館の今後のミッションと運営方針

かつて、「西の米原、東の新津」と謳われたほどの、新潟市に息づく鉄道文化を市民の誇りとするとともに、楽しさと懐かしさを織り交ぜた新たな魅力を創造し、全国に向けて発信力のある鉄道資料館づくりを目指します。

【新津鉄道資料館のミッション】

《交流人口の拡大と地域の活性化を図ります》

- (1) 新津鉄道資料館を、新潟市独自の「文化施設」として再生し、その魅力を内外に発信することで、人々が集い、交流する中から地域の活性化を目指します。

《鉄道文化の発信拠点にします》

- (2) 鉄道のまちの“記憶”を再発見するとともに、最新技術を含めた新たな資料を収集し、わかりやすい展示を行いながら、新津をはじめとした鉄道文化の魅力を発信します。

《人づくりと地域の連携による事業を展開します》

- (3) 鉄道文化を継承・発展する人づくりと地域・市民・企業との連携により、魅力ある事業の展開を図ります。

【運営方針】

- (1) - 1 「快適に過ごせる施設づくりを行う」
- (1) - 2 「魅力あるアクセスの向上を図る」
- (1) - 3 「鉄道文化の情報発信をする」
- (2) - 1 「鉄道の“記憶”をたどる」
- (2) - 2 「魅力的なコンテンツづくりと展示を行う」
- (2) - 3 「鉄道技術の紹介を行う」(仮称)
- (2) - 4 「効率的なマネジメントを行う」
- (3) - 1 「鉄道文化を学ぶ学校教育を支援する」
- (3) - 2 「地域・市民・企業・鉄道文化施設などとの連携を強化する」
- (3) - 3 「鉄道と地域文化のひとづくりを行う」(仮称)